

えきペディアMAPの見方

サンプル // 東京メトロ南北線 六本木一丁目駅

えきペディアMAPの見方

N
05

南北線
Namboku Line



実際にはエスカレーターがありますが
障がい者向けの移動案内をする都合上
ノイズとなれると思われる場合には
表記をしないこともあります

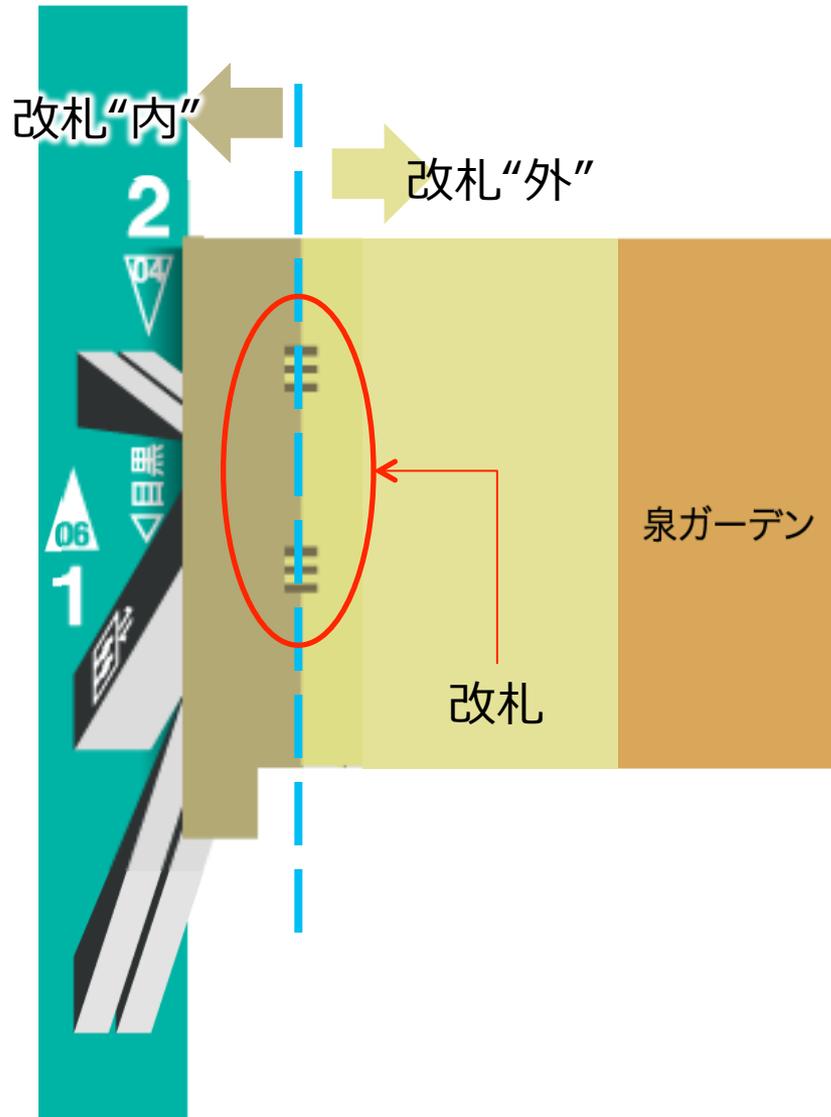
ホーム階 (B4F)



六本木一丁目駅ホーム階のエスカレーターは
車いすに対応したエスカレーターではないことが
この図からわかります

※車いすを使用している人はエレベーターで改札階へ
移動することとなります

えきペディアMAPの見方

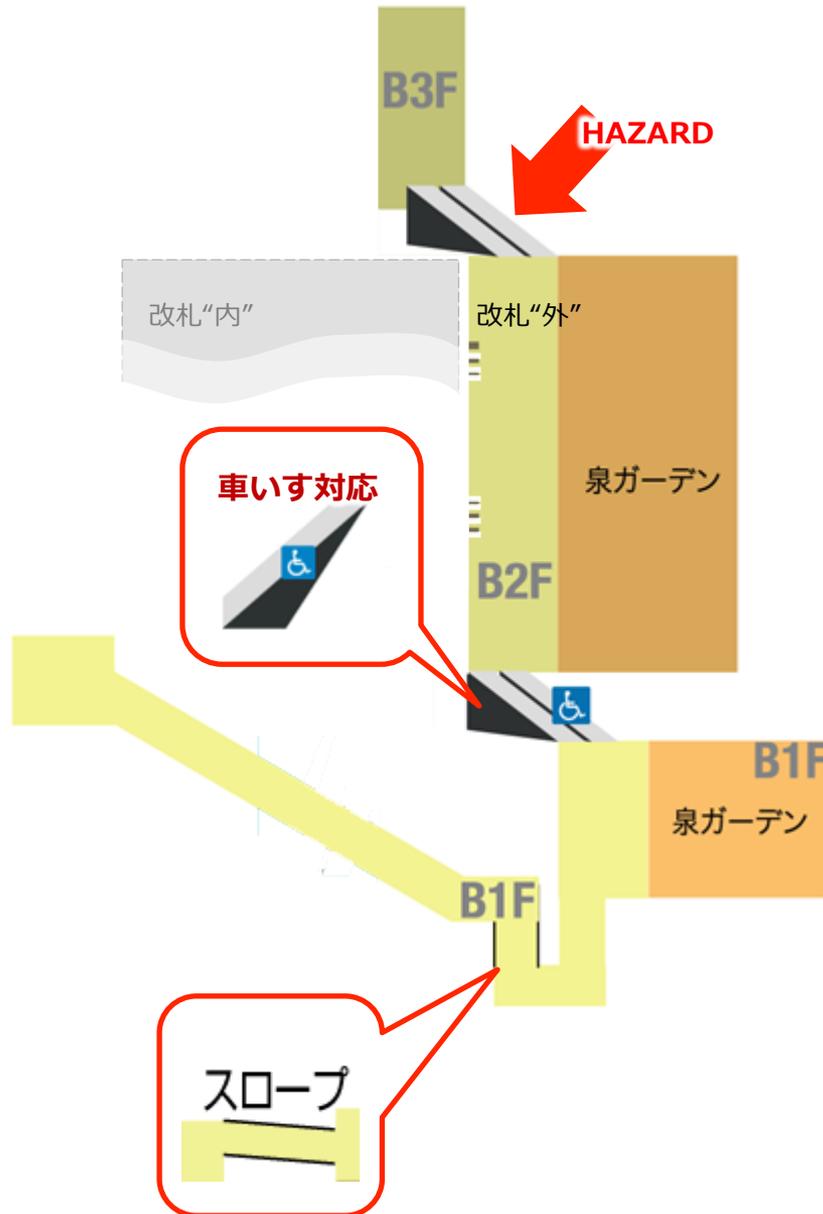


改札階 (B2F)

エレベーターで改札階 (B2F) へ
改札を出た正面が『泉ガーデン』B2ですよ！
ということがわかります

『改札内』と『改札外』を色別しています
この色調は“色を見分けにくい”方にも識別しやすい
カラーユニバーサルデザインで調整しています

えきペディアMAPの見方



改札階（B2F）からの移動

改札から出たあとの移動の目安を付けることができます

B3Fからはアークヒルズ、サントリーホールへ向かう出口と接続していますが

B2F→B3Fへの経路が車いす対応をしていない
ことがわかります（エスカレーターがハザードに）

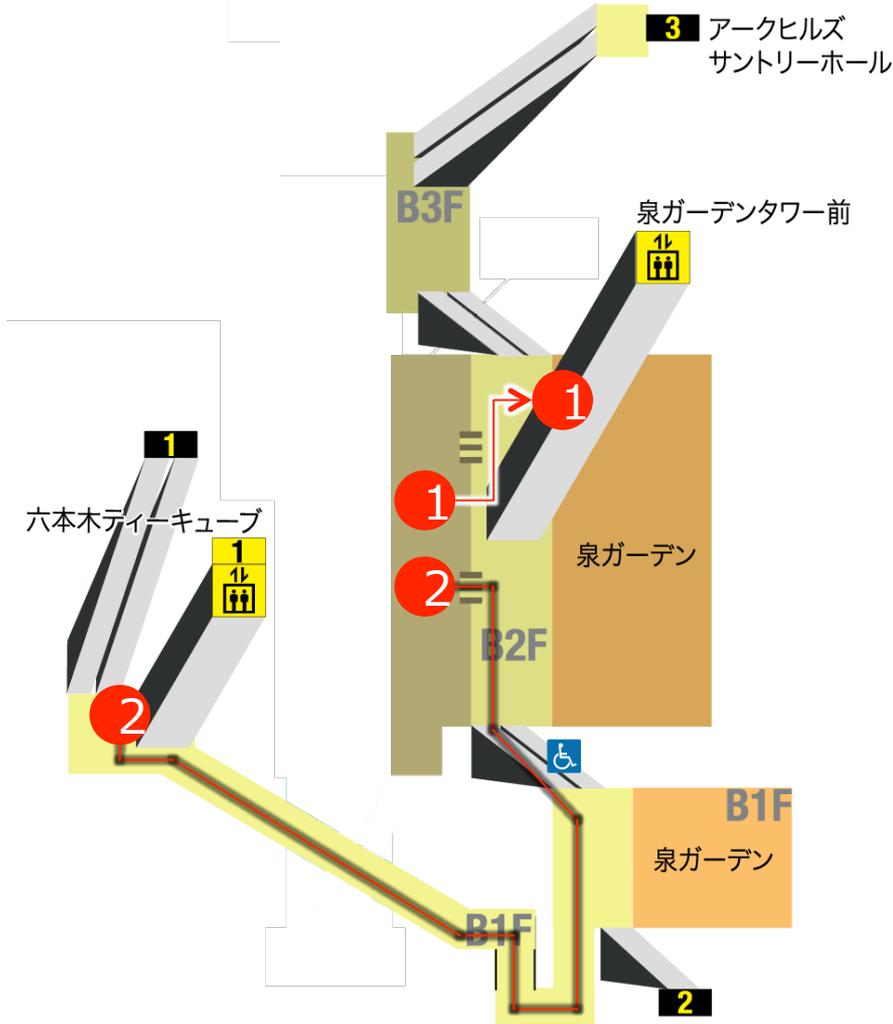
フロアの移動についても“色を見分けにくい”方にも
識別しやすいカラーユニバーサルデザインで調整し
連続した施設内での高低（図例：B1F・B2F・B3F）は
同一色調の濃淡で区別し、高い階層になるほど明るく
低い（深い）階層は暗くしてあります

※同じ色調を追うことで移動経路がわかるようになります

えきペディアMAPの見方

2 黄色：バリアフリーな出入口

1 黒色：階段・段差のある出入口



外への移動

車いすを使用している方が、外へ移動する場合
①か②のルートを選択することとなります

外出前に、予めルートを確認しておけることで
車いすを使用している方、介添えの方の負担が
大きく減ります！

出入口の画像を事前に確認することが出来ます
これにより僅かな段差もない動線を選択できます



↑ 泉ガーデンタワー前のエレベーター出入口画像



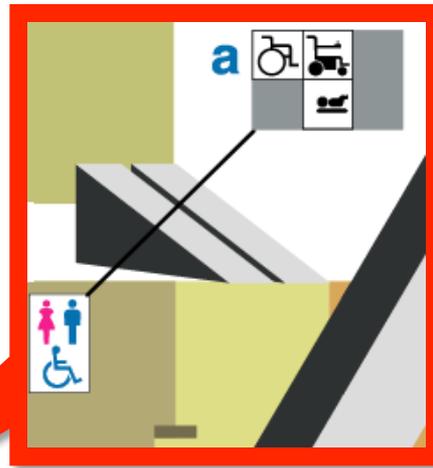
↑ 「1」エレベーター出入口画像

えきペディアMAPの見方

トイレ

バリアフリートイレ

※車イスで利用できない
トイレは表示していません









電動車イス可
 車イス対応
 介助ベッド付

オストメイト対応
 チャイルドシート
 ベビーベッド

車いすを使用している方や、障がいを持っている方には
外出先でのトイレは深刻な問題です

単に「誰でもトイレ」と表示されているだけでは
自分の状態で使用できるかどうかは判りません

車いす使用可、であっても

『自分の使っている車いすで入れるのか？』
『介添え者が同伴できるのか？』などを現物画像を
併掲することで事前に把握出来るようになっていきます

六本木一丁目駅のトイレ画像

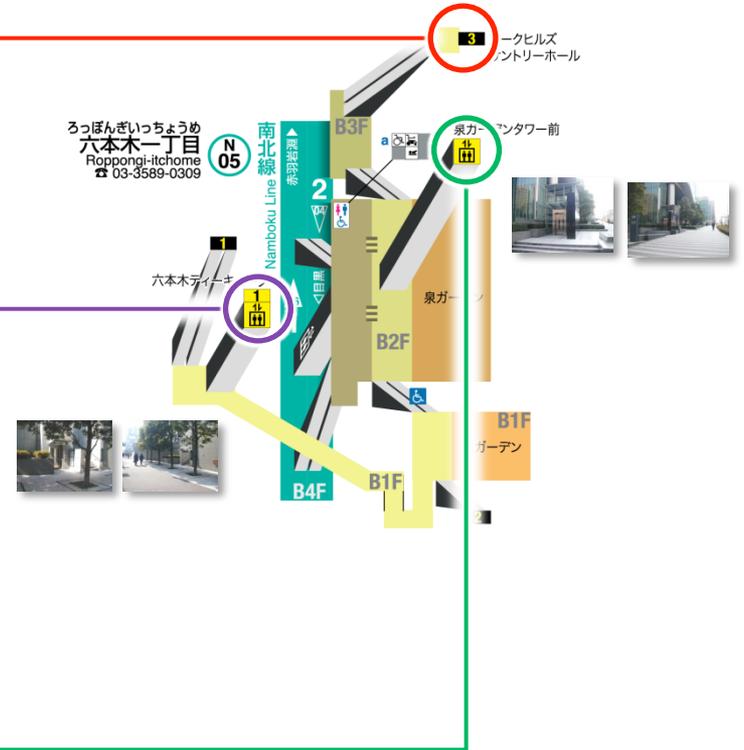
バリアフリー【トイレ】

[a] (手動式扉)
 電動車イス
 オストメイト
 介助ベッド
 ベビーベッド
 チャイルドシート



えきペディアMAPの見方

地図サービスと連動することで
よりわかりやすく使えます



▶ 多層化し複雑になっているターミナル駅と
周辺地域をわかりやすくデザインした
えきペディアターミナルマップもあります
(現在一部のみ対応、リリースエリア拡大中)